

ACA活動紹介

「アジア知的財産権シンポジウム2021」開催報告

不正商品対策協議会（ACA）は、2021年12月20日（月）、日経ホール（千代田区大手町1-3-7）において、「アジア知的財産権シンポジウム2021」を開催しました（主催：日本経済新聞社 共催：ACA、コンテンツ海外流通促進機構（CODA） 後援：知的財産戦略本部、警察庁、総務省、外務省、文化庁、経済産業省）。

今回で15回目を迎えた本シンポジウムは、テーマを「産・官・消で守る知財の権利～エンタメのニューノーマルを考える～」と題し、自由民主党知的財産戦略調査会顧問の甘利明氏のキーノートスピーチを皮切りに、知的財産戦略本部・警察庁・総務省・文化庁・経済産業省の各省庁の取り組みについてそれぞれ講演がおこなわれました。

また産業界からは、(株)アニプレックスの岩上社長から「アニメ配信市場とアニプレックスの取り組み」と題した講演が、続いてモーションピクチャーアソシエーションのベリンダ・ルイ氏から「映画産業の促進と保護が持続的なデジタル経済へどのように貢献するのか」について寄せられたビデオメッセージが上映されました。

最後のパネルディスカッションでは、「コンテンツ産業の持続的成長と知的財産保護に向けて」をテーマとし、弁護士の中島氏、フリーアナウンサーで漫画家の北村まあさ氏、コンテンツ海外流通促進機構事務局長の後藤氏が出演し、コーディネーターを日本経済新聞社サイバーセキュリティエディターの岩澤氏が務め、活発な議論がおこなわれました。

当日は、直接の来場と日経チャンネルによる配信がおこなわれ、不正商品対策協議会関係者、企業の知財担当者、マスコミ関係者、一般消費者など来場者と配信の視聴者を合わせて、400名以上が参加しました。当日のシンポジウムの模様は、日経チャンネルにて1年間アーカイブ配信され、日本経済新聞朝刊全国版（1月27日付け）にて掲載されました。

【実施概要】

- 名 称 アジア知的財産権シンポジウム 2021
産・官・消で守る知財の権利～エンタメのニューノーマルを考える～
- 日 時 2021年12月20日（月）13:00～17:00
- 会 場 日経ホール
- 主 催 日本経済新聞社
- 共 催 不正商品対策協議会（ACA）／コンテンツ海外流通促進機構（CODA）
- 後 援 知的財産戦略本部／警察庁／総務省／外務省／文化庁／経済産業省
- 来場者 約400人

【プログラムと出演者（敬称略）】

- キーノートスピーチ① 甘利 明氏 自民党知的財産戦略調査会顧問 コンテンツ産業振興議員連盟会長
- キーノートスピーチ② 田中 茂明氏 内閣府知的財産戦略推進事務局長
- 関係省庁の取り組み 江口 寛章氏 警察庁 生活安全局 生活経済対策管理官
小川 久仁子氏 総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 消費者行政第二課長
吉田 光成氏 文化庁 著作権課長
高木 美香氏 経済産業省 商務情報政策局 コンテンツ産業課長
- 講演① 岩上 敦宏氏 (株)アニプレックス代表取締役
- 講演② ベリンダ・ルイ氏 モーション・ピクチャー・アソシエーション（MPA）アジア太平洋地域プレジデント
- パネルディスカッション
パネリスト： 中島 博之氏 弁護士（東京フレックス法律事務所）
北村 まあさ氏 フリーアナウンサー／漫画家
後藤 健郎 ACA事務局長/CODA代表理事
コーディネーター： 岩澤 明信 日本経済新聞社 サイバーセキュリティエディター

ACA活動紹介

「アジア知的財産権シンポジウム2021」開催報告



キーノートスピーチ①
甘利 明 氏
自民党知的財産戦略調査会顧問 コンテンツ産業振興議員連盟会長



キーノートスピーチ②
田中 茂明 氏
内閣府知的財産戦略推進事務局長



①



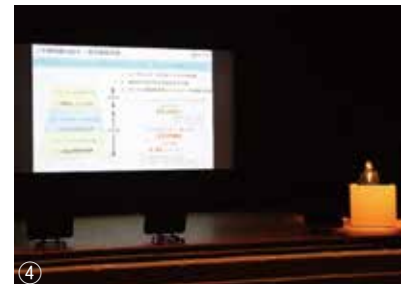
②

関係省庁の取り組み

- ① 江口 寛章氏
警察庁 生活安全局 生活経済対策管理官
- ② 小川 久仁子氏
総務省
総合通信基盤局 電気通信事業部
消費者行政第二課長



③



④

- ③ 吉田 光成氏
文化庁 著作権課長
- ④ 高木 美香氏
経済産業省 商務情報政策局 コンテンツ産業課長



講演①



講演②

- 講演①
岩上 敦宏氏
(株)アニプレックス代表取締役
- 講演②
ベリンダ・ルイ氏
モーション・ピクチャー・アソシエーション(MPA)
アジア太平洋地域プレジデント



パネルディスカッション

- パネリスト
中島 博之氏 弁護士(東京フレックス法律事務所)
北村 まあさ氏 フリーアナウンサー／漫画家
後藤 健郎 ACA 事務局長 /CODA 代表理事
コーディネーター
岩澤 明信 日本経済新聞社 サイバーセキュリティエディター